



様々な体験から学びを広げる | 11月

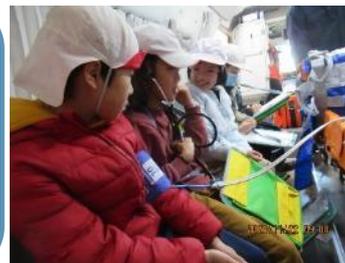
校外へ出かけたり、地域の方から学んだり、交流の計画を立てたりして、それぞれの学年で学びを広げています。



10月31日～11月2日、千葉県白子町と東京へ修学旅行に行ってきました。1日目の白濁小学校との交流では、初めて会ったとは思えないくらい交流を深めることができました。2日目は国会議事堂・スカイツリー・国立科学博物館を満喫し、3日目は花やしきで思い切り遊びました。何人もの子が「もう一度行きたい!」と言うくらい最高の思い出になったようです。(6年生)



親子レクで、収穫したもち米を使って餅つきをしました。お餅を丸めたり、豚汁を作ったりし、思い出に残るひとときになりました。このもち米は22日の給食「小谷おこわ」にも使われました。このようにおいしいお米を作ることができたのも小谷村百姓七人衆の皆様のおかげです。ありがとうございました。(5年生)



北部消防署に見学に行きました。防火服を着たり、救急車に乗ったりする体験をしました。防火服と酸素ボンベだけで20kgもあるそうです。119番をかける体験もし、いざという時の心構えができました。(3年生)



村地域包括支援センターの方々に支援していただきながら「認知症への理解」「家族のかかわり方」について学びました。ロールプレイをしながら、どのようにかかわっていったらよいかを真剣に考えていました。(4年生)



1月の「体験入学」で来入見のみなさんと一緒に遊ぶため、1年生が計画を立てます。まずは、「自分たちでいろいろな遊びをやってみよう」ということになり、カルタにチャレンジしました。(1年生)



生活科の学習で、石川商店・千国駅・千国グラウンド・千国諏訪神社・公民館などに行きました。地域のお店や施設についてたくさん質問し、熱心にメモを取っていました。千国グラウンドでは思い切り遊びました。初めて歩く道もあり、より地域を知ることができました。(2年生)

インフルエンザによる学級閉鎖等への対応、ありがとうございました

- 先週は、インフルエンザが猛威をふるい、2クラスで学級閉鎖となりました。急なお迎えや健康観察など、本当にありがとうございました。まだまだ心配な状況は続きますので、引き続きの感染対策をお願い申し上げます。
- 給食時の「黙食」について問い合わせをいただきましたので、確認させていただきます。コロナ5類移行に伴い「黙食」の指導は行っておりませんが、ランチルームの環境を考慮すると、「インフルエンザ等流行時には対面での食事において感染予防を行う必要はある」と考えております。感染状況に応じて食事での予防対策も行って参りますので、ご理解の程、よろしくお願い申し上げます。

